

掲載日：2017年12月28日

# 平成29年度県民ニーズ調査【課題調査】(単純集計結果)(速報) - 県政の直面する重要課題や県民生活に関する課題についての意識調査 -

平成29年12月28日

記者発表資料

神奈川県では、県民の意識・価値観などの変化や多様化する生活ニーズを把握し、その結果を施策に反映するため、毎年度「県民ニーズ調査」として、県政全般についての「基本調査」と、特定のテーマについての「課題調査」を実施しています。今回は、10月に実施した「課題調査」の結果速報をお知らせします。

## 調査の内容

- 1 環境に配慮した生活(問1から問5)
- 2 生物多様性(問6から問9)
- 3 神奈川県の農業((問10から問12)
- 4 食の安全・安心((問13から問15)
- 5 食・食育(問16から問27)
- 6 スポーツ(問28から問34)
- 7 東京2020大会に向けた取組(問35から問39)
- 8 神奈川の文化芸術(問40から問41-1)
- 9 県立都市公園(問42から問45)
- 10 かながわの広報(問46から問49)
- 11 ヘルスケアICTの取組(問50から問53)
- 12 がん・肝炎対策((問54から問56-1)
- 13 「未病改善」の取組(問57から問58-2)
- 14 人生100歳時代の設計図(問59から問67)
- 15 とともに生きる社会かながわ(問68から問72)
- 16 「手話」への興味・関心(問73から問75)
- 17 配偶者等からの暴力(問76から問77)
- 18 治安対策(問78から問84)
- 19 地震対策の取組(問85から問88)

## 調査の概要

調査地域	神奈川県全域
調査対象	県内在住の満18歳以上の方3,000人
抽出方法	住民基本台帳からの層化二段無作為抽出
調査方法	郵送による配布及び回収
調査期間	平成29年10月6日(金曜日)から10月30日(月曜日)まで
回収結果	有効回収数1,278(有効回収率42.6%)

- ※ 調査結果の概要は、資料1「調査結果の概要」を御覧ください。
- ※ 調査内容の全文及び結果数値は、資料2「調査票と単純集計結果」を御覧ください。
- ※ 地域別、性・年代別などの詳しい調査結果を掲載した報告書を平成30年3月末にホームページに掲載する予定です。

過去の県民ニーズ調査結果については、下記の関連ホームページから御覧いただけます。  
関連ホームページ [県民ニーズ調査](#)

資料1 [調査結果の概要](#) [PDFファイル/771KB]

資料2 [調査票と単純集計結果](#) [PDFファイル/985KB]

問合せ先  
神奈川県県民局暮らし県民部情報公開広聴課  
課長 高瀬 電話 045-210-3710  
広聴グループ 今井 電話 045-210-3672

## 神奈川県

このページの所管所属は [県民局](#) [暮らし県民部](#) [情報公開広聴課](#) です。

## 16 「手話」への興味・関心 (問 73～問 75)

県では、ろう者とろう者以外の者が相互にその人格と個性を尊重し合いながら共生することのできる地域社会の実現のため、手話の普及推進等に取り組んでいます。今回、手話に対する関心の有無や学習意向などについて調査しました。

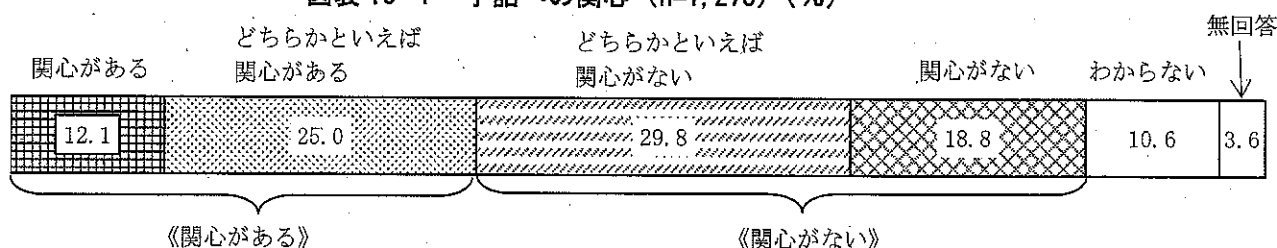
- ・ 手話に《関心がある》と答えた人は3割台。一方、《関心がない》と答えた人は約5割
- ・ 手話を学ぶきっかけについて、「手話講習会」と答えた人が3割台で最多

### ▼手話への関心 (問 73)

手話に関心があるか尋ねたところ、「関心がある」(12.1%)と「どちらかといえば関心がある」(25.0%)を合わせた《関心がある》(37.2%)は3割台であった。

一方、「関心がない」(18.8%)と「どちらかといえば関心がない」(29.8%)を合わせた《関心がない》(48.6%)は約5割であった。[図表 16-1]

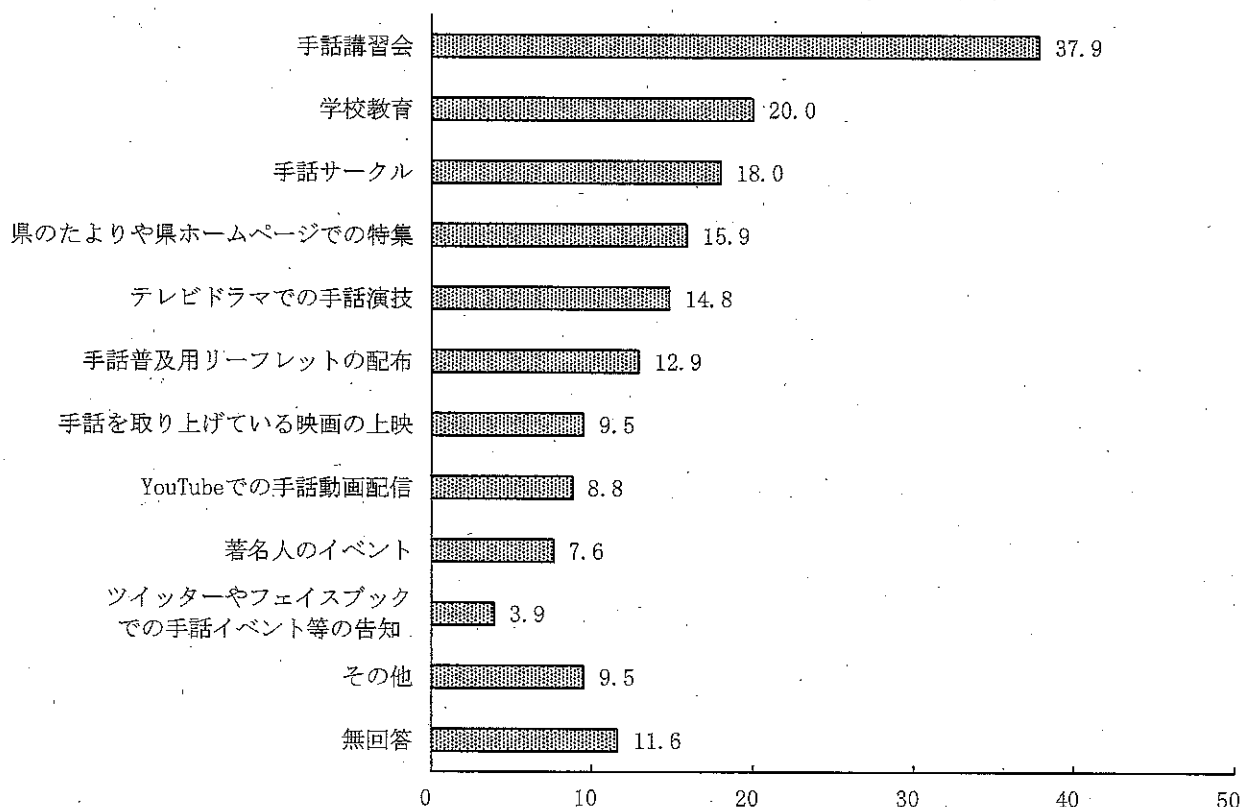
図表 16-1 手話への関心 (n=1,278) (%)



### ▼手話を学ぶきっかけ (問 74)

手話を学ぶきっかけについて、どのようなきっかけがあれば手話を学んでみたいと思うか複数回答で尋ねたところ、「手話講習会」(37.9%)が3割台で最も多く、次いで「学校教育」(20.0%)が2割であった。[図表 16-2]

図表 16-2 手話を学ぶきっかけ (複数回答) (n=1,278) (%)



【全員の方がお答えください】

問70 あなたは、身近で障がい者と接する機会がありますか。(○は1つ) (n=1,278)(%)

1 ある	36.2	3 以前も今も全くない	15.6	5 わからない	1.8
2 あまりない	29.3	4 以前はあったが今はない	13.3		(無回答 3.8)

問71 あなたは、障がい者に対して、障がいを理由とする差別や偏見があると思いますか。(○は1つ) (n=1,278)(%)

1 あると思う	25.4	3 あまりないと思う	21.0	5 わからない	6.0
2 少しはあると思う	28.2	4 ないと思う	15.3	6 その他	-

(無回答 4.0)

問72 あなたは、5年前と比べて障がい者に配慮した行動をとる人が増えたと思いますか。(○は1つ) (n=1,278)(%)

1 かなり増えたと思う	7.4	4 まったく増えていないと思う	6.3
2 ある程度増えたと思う	36.2	5 どちらともいえない	16.6
3 あまり増えていないと思う	16.1	6 わからない	13.5

(無回答 4.0)

「手話」への興味・関心

問73 あなたは、手話に関心がありますか。(○は1つ) (n=1,278)(%)

1 関心がある	12.1	3 どちらかといえば関心がない	29.8	5 わからない	10.6
2 どちらかといえば関心がある	25.0	4 関心がない	18.8		(無回答 3.6)

【問73で「1～2 関心がある」とお答えの方に】

問73-1 あなたが手話に関心を持ったきっかけは何ですか。(○はいくつでも) (n=475)(%)

1 手話講習会	10.1	3 インターネット	4.2	5 テレビ番組	51.4	7 その他	22.7
2 手話サークル	5.1	4 本	5.5	6 学校教育	13.5		(無回答 0.2)

【全員の方がお答えください】

問74 あなたはどのようなきっかけがあれば手話を学んでみたいと思いますか。次の中から特にあてはまるものを3つまで選んでください。(○は3つまで) (n=1,278)(%)

1 県のたよりや県ホームページでの特集	15.9	7 手話講習会	37.9
2 ツイッターやフェイスブックでの手話イベント等の告知	3.9	8 手話サークル	18.0
3 テレビドラマでの手話演技	14.8	9 手話普及用リーフレットの配布	12.9
4 YouTubeでの手話動画配信	8.8	10 学校教育	20.0
5 著名人のイベント	7.6	11 その他	9.5
6 手話を取り上げている映画の上映	9.5		(無回答 11.6)

問75 あなたは、手話を学ぶ場合、どのような手法で学びたいと思いますか。(○はいくつでも) (n=1,278)(%)

1 手話講習会	49.5	3 インターネット	18.8	5 テレビ番組	22.1	7 その他	4.9
2 手話サークル	24.4	4 本	10.8	6 学校教育	14.2		(無回答 11.3)